

三四会横浜支部総会

三四会横浜支部(横浜三四会)の本年度総会が、11月16日(水)横浜駅西口ベイシエラトンホテル&タワーズで開催された。5年前に八十島唯一会長(産婦37回)が就任されて、「新生横浜三四会」として勤務医・開業医からなる24名の幹事団を構成し、三四会各支部中最多の700名を超える会員全員参加を目標とした会を企画してから、5回目の総会である。当日は末松誠医学部長、比企能樹三四会長の両主賓のほか、732名中124名(開業医50名勤務医74名)の会員が集い、応援指導部や事務局まで含めると141人が集う、過去最多の盛大な総会となった。

会長の東日本大震災で大被害を受けた同窓への見舞いに始まり、医学部長からは病院収支が長年の赤字からあらゆる努力の結果黒字に転じ、かつ無給助手を皆無にするこ

とが出来たという医学部の現状をご報告いただき、

講演後、三田塾監局より拝借した大旗を仰いで、塾応援指導部に在籍する医学部4年生鈴木悠史君指揮の下塾歌斉唱を行い、佐藤善之先生(41回)による乾杯の発声で開宴した。20回台の大先輩から90回の新卒研修医まで、若男若女勤務開業の別なく集い、語らい、飲食し、楽しいひと時を過ごすことができた。今回の総会からは会費の研修医割引を行い、その効果が表れたためか若い層の出席者が増えたのが特徴で、若い熱気に包まれた賑やかな宴であった。

締めとして、4名の華々しいチアリーダーの踊りと、応援指導部鈴木・北島君の指揮による応援歌「若き血」「チャンスパターン」「三色旗の下に」「丘の上」「慶應讃歌」を、全員で肩を組みながらメドレーで歌い、一同大いに盛り上がり、興奮冷めやらぬうちに散会となった。

出席者：八十島唯一(37) 末松誠医学部長(62) 比企能樹三四会会長(46) 大谷俊郎(59) 男全正三

淳(57) 辻岡三南子(58) 山下真紀(58相当) 嶋田昌彦(58相当) 中島史雄(59) 藤井芳明(60) 三角隆彦(60) 宮田博(60) 小松弘一(61) 鎌田修博(61) 中島洋介(61) 野本聡(61) 川浦光弘(61) 横井雅一(61相当) 山下行雄(62) 吉田宏(62) 田口暢彦(62) 永見圭一(63) 江端広樹(64) 千葉和宏(64) 松本秀年(65) 山川博子(65相当) 鈴木孝司(66) 畑康樹(67) 川村昌嗣(67) 河原由恵(68) 關口治(69) 小山田和弘(69) 安井信隆(69) 秋葉靖雄(69) 倉田忠宜(70) 各務宏(70) 原晃一(70) 林忍(72) 飛騨麻里子(72) 陳健綱(72相当) 関博章(74) 川口正春(74相当) 吉井毅(75) 小堺有史(76) 佐藤明弘(78) 稲垣康治(79) 日方智宏(79) 荒瀬透(79) 赤木秀子(79相当) 川崎俊樹(80) 原義和(81) 田村高越(81) 石田勝(81) 藤岡正人(81) 大西達也(82) 古川満(82) 雁金大樹(87) 猪又研太(87) 福本桂資郎(87) 白澤英之(87) 平野暁教(88)

溝田高聖(89) 田島敬也(89) 四倉正也(89) 國見洋光(90) 久富木原健二(90) 小林香織(90) 山川輝記(90) 東尚伸(90) 遠藤由理佳(90) 長谷川哲雄(90) 川口隆久(90) 先生におかれては、最長老として今回もお元気に出席されておられました。が、本総会の丁度2週間後に急逝という悲報が届き驚愕致しました。ここに謹んで哀悼の意を表します。



なお27回生の男全正三 133名 (文責 久保内光一 外55回)